

平成30年度 大田区予算(案)概要



「暮らしてよし、訪れてよし、地域力あふれる
国際都市おおた」を実現するために



平成30年2月8日
大田区

平成 30 年度予算（案）の編成にあたって

平成 30 年度予算（案）がまとまりました。平成 30 年度は、「おおた未来プラン 10 年（後期）」の総仕上げの年に当たることから、目標達成に向け、確実に施策を推進するとともに、「大田区実施計画」を踏まえ、今後の区政の方向性を見定めていく極めて重要な年となります。こうした局面を踏まえ、「暮らしてよし、訪れてよし、地域力あふれる 国際都市おおた」の実現に向け、4 つの重点課題を掲げ、予算を編成いたしました。

次代を担う子どもたちに向けては、待機児童対策の強化や「おおた 子どもの生活応援プラン」の推進、小中学校では不登校児童・生徒支援体制の拡充、老朽化した校舎の改築など、安心して産み、育て、成長を支える環境づくりにハード・ソフト両面から取り組んでまいります。

高齢社会のより一層の進展を背景に、「大田区元気シニア・プロジェクト」や地域ぐるみの介護予防拠点整備を推進するとともに、目前に迫る東京 2020 オリンピック・パラリンピックを契機とした、スポーツ健康都市の実現に向けた取り組みを加速することで、生涯を通して誰もが健やかに、安心して暮らせるまちづくりを進めてまいります。

また、スクエアを形成する拠点「蒲田 - 大森 - 臨海部 - 羽田空港周辺」の整備を軸に、池上駅周辺や多摩川線沿線のまちづくり、全国初となる（仮称）勝海舟記念館（旧清明文庫）の整備、公園の魅力アップなども加え、にぎわいと安らぎのあるまちづくりを進めてまいります。

国際都市おおたを具現化する取り組みとしては、羽田空港跡地や新空港線の整備を着実に推進するとともに、国際競争力の強化に資する産業クラスターの形成支援や、国際交流等の要となる国際都市おおた協会の開設などを通じて、区の魅力や強みを積極的に創造・発信してまいります。

さらに、振り込め詐欺等高齢者の犯罪被害防止対策の充実や災害時医療体制の強化、持続可能な社会を実現するための環境対策、地域力を活かした観光・産業振興など、区政を取り巻く様々な重点課題にも、果敢に対応してまいります。

こうした考えに立ち、予算規模は、一般会計で 2,787 億 7 千万円余、前年度比約 169 億円、6.5%の増となる積極予算といたしました。

本予算（案）を基に、72 万区民の皆さまの期待に確実に応えることができるよう、成果重視の区政運営を推進してまいります。

平成 30 年 2 月

大 田 区 長

松原 忠義

目 次

1	平成 30 年度予算編成の基本的な考え方	8
2	財政規模	9
3	歳入の状況（一般会計）	10
4 1	歳出の状況（一般会計 性質別）	12
4 2	歳出の状況（一般会計 目的別）	14
5	特別会計予算の特徴	15
6	基金・特別区債の状況	16
7	大田区の経営改革	17
8	今後の行財政運営	19
9	主な組織の改正について	20
	平成 30 年度 一般会計予算（案）集計表	21
	（1）歳入（款別）	21
	（2）歳出（款別）	22
10	事業説明資料	24
	（1）子育て・教育の充実	
1	おおた 子どもの生活応援プランの推進 新規 実計 重点	24
2	大田区きずなメールの LINE 配信 実計 重点	25
3	産後ケア 新規 実計 重点	26
4	保育所等新規開設整備費 新規 実計 重点	27
5	保育士人材確保支援事業 実計 重点	28
6	区立保育園の改築 新規 実計 重点	29
7	子育て支援スペースの新設 新規 重点	30
8	萩中児童館における一時預かり事業等の実施 新規 実計 重点	31
9	放課後ひろば 実計	32

10	子ども家庭支援センターにおける虐待対応力強化・児童虐待の未然防止に向けた取り組みの充実	新規	実計	33
11	不登校児童・生徒支援体制の拡充	新規	重点	34
12	次のステップを目指す特別支援教育	新規		36
13	小学校外国語教育指導員の配置拡充	実計	重点	38
14	日本語指導の拡充	重点		39
15	教員の長時間労働の解消	新規	重点	40
16	校舎の改築（小中学校）	実計	重点	41
17	六郷図書館の改築	実計		43

(2) 健康・福祉・医療の充実、スポーツ、環境対策

1	国保データヘルス計画に基づく保健事業	新規	実計	重点	44
2	若者への食育啓発事業	新規			46
3	地域包括支援センターの機能強化	新規	実計		47
4	身近な地域で介護予防に取り組む拠点づくり	新規	実計	重点	49
5	地域ぐるみのフレイル予防	実計	重点		50
6	認知症総合支援事業	新規	実計		52
7	介護保険施設等の整備	実計			53
8	社会福祉法人・事業者の育成及び支援	新規			54
9	精神に障がいのある方のチャレンジ雇用	新規			56
10	「おおむすびブランド」による自主生産品の販売強化	新規			57
11	さぼーとぴあ（新館）の運営開始	新規	実計	重点	58
12	医療的ケア児・者に対する支援	新規	重点		59
13	ユニバーサルデザイン福祉のまちづくり事業	実計			60
14	成年後見制度の利用促進	実計			62
15	A E Dの屋外設置・情報発信	新規	重点		63
16	新スポーツ健康ゾーンの整備	新規	実計	重点	64

17	平和島ユースセンター増築及び大規模改修工事	実計	重点	67	
18	ブラジル選手団のキャンプ受入れ	実計	重点	68	
19	大会競技種目の普及啓発及び大会気運醸成事業	実計	重点	69	
20	(仮称)おもてなしボランティア事業	新規	実計	重点	70
21	スポーツ推進事業	新規		71	
22	地産地消型未利用食品の有効活用に向けた需給調査	新規	重点	72	
23	環境課題解決のための取組	重点		73	
24	不燃ごみの適正処理及び資源化事業の区内全域実施	実計	重点	74	
25	(仮称)大田区災害廃棄物処理計画の策定	新規	重点	75	

(3) 安全・安心の確保、魅力あるまちづくり

1	配偶者暴力相談支援事業	新規		76	
2	振り込め詐欺対策の拡充と 青色回転灯車パトロールの強化	実計	重点	77	
3	妊産婦避難所の設置	重点		78	
4	歯科医療救護所の充実	新規	重点	79	
5	車輪付き担架の配備の充実	重点		80	
6	燃えない、倒れないまちづくりの推進	実計	重点	81	
7	橋梁の耐震整備及び長寿命化修繕	実計	重点	83	
8	自治会・町会支援の充実	新規	重点	85	
9	新井宿地区の魅力発信事業	新規	重点	86	
10	生涯学習・区民協働センター機能の拡充	新規	重点	87	
11	羽田地区公共施設の整備	新規	実計	重点	88
12	田園調布地区公共施設の整備	新規	実計	重点	90
13	蒲田西地区公共施設の整備	新規	実計	重点	92
14	移動等円滑化の推進			93	
15	池上駅改築支援及び池上地区のまちづくり	実計	重点	94	

16	蒲田駅周辺地区の整備	実計	重点	96	
17	大森駅周辺地区の整備	実計	重点	97	
18	公園の整備	新規	実計	重点	98
19	拠点公園における公民連携推進	新規	実計	重点	100
20	クールスポットネットワークの整備	新規	重点	101	
21	道路の改良事業	重点		102	
22	都市計画道路の整備	実計		104	
23	空家の活用に関する研究及び調査	新規	実計	106	
24	呑川高濃度酸素水浄化施設設置及び施設運転	実計	重点	107	
25	マイナンバーカードセンターの設置について	新規		108	

(4) 観光・産業振興、空港・交通機能向上

1	MICE 誘致に向けた支援モデル実施	新規	実計	重点	109
2	国際都市おおた協会の開設	新規	実計	重点	110
3	公衆無線 LAN (Wi-Fi 環境) の充実	新規	重点	111	
4	(仮称)文化施設回遊クイズラリー	新規	重点	112	
5	郷土博物館の長寿命化・リニューアル	実計	重点	113	
6	(仮称)勝海舟記念館(旧清明文庫)の整備	実計	重点	114	
7	商店街エリアサポーター事業	新規	重点	116	
8	戦略的産業クラスター形成パイロット事業	重点		117	
9	羽田空港跡地における成長戦略拠点の形成	新規	実計	重点	118
10	IoT 仲間まわしによる中小企業の生産性向上プロジェクト	実計	重点	120	
11	工業集積の維持・強化に向けた取り組み	実計		121	
12	大田の工匠 技術・技能継承	重点		122	
13	空港臨海部まちづくり・交通ネットワーク等調査	実計	重点	123	
14	新空港線の整備促進事業	実計	重点	124	
15	シティプロモーションの推進	新規	重点	126	

16 違法民泊取締りのための施設調査	新規	重点	128
付属資料 平成 30 年度予算 予算編成過程の公表			129

事業説明資料については、表示単位未満を四捨五入しています。
計数は、原則として表示単位未満を四捨五入により計算しています。
端数処理の関係で表の合計が合わない場合があります。

新規 新規事業を含む事業には、このマークを表示しています。

実計 実施計画を含む事業には、このマークを表示しています。

重点 重点課題を含む事業には、このマークを表示しています。

